

広報おだわら

発行所

小田原市役所

小田原市城内3番22号

〒250・電話 22-1111

編集兼発行人

平野進

株式会社文進堂印刷

全世帯配布

小田原市の人口推計	人口推計
2月1日現在	152,990人
男	75,921人
女	77,069人
世帯	36,016世帯
人口増減	158人増
人口比率	67人増
前月比	91人増
前年比	30世帯増

中井新市長にバトンタッチ

2月26日市長室で

二月二十六日、午後三時から市長室で新旧市長の事務引き継ぎが行なわれました。

中井一郎新市長と鈴木十郎前市長は、第一、第二両助役、収入役、総務部長、水道部長、総務課長等の立ち会いのもと、処分未了事項、未着事項、将来企画すべき事項等についてじゅうぶんに話し合われた後、関係書類にそれぞれ押印し、なごやかなふいふのうちにスムーズに事務引き継ぎを完了しました。

これによって、小田原市政は五期二十年にわたった鈴木市政から中井市政に名実ともにバトンタッチされることになりました。

この事務引き継ぎは、地方自治法施行令第二百二十二条の「市長の更迭があつた場合に、前任者は退職の日から二十日以内に、その担任する事項を後任者に引き継がなければならない」という規定によつたもので

事務引き継ぎが終つた後、えがいで手を握りあう中井新市長（写真右）と鈴木前市長（写真左）



就任のあいさつ

小田原市長 中井一郎



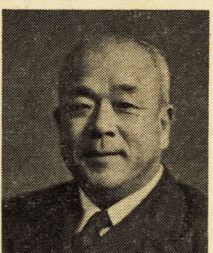
私は、昭和二十一年以来六期にわたり県議会議員として県政に参画し、この間、県全体の中で小田原の市政を見つめてまいりました。このたびの市長就任によつて、直接郷土小田原の市政を担当することになり、その責任の重大さを痛感するものであります。

市政担当の所信につきましては選挙運動の期間を通じて市民のかたがたに述べまいりましたが、今後は、これらを順次市政に具体化するよう努める所存であります。このため申上げてみたいと思ひます。

まず、「話し合いによる調和のとれた市政」ということであり、重要な時期を二十年の長きにわたつて市政に献身された前市長鈴木十郎氏の大きな功績であり、こ

退任のあいさつ

前小田原市長 鈴木十郎



このたび私は市長の職を退くことになりました。思えば五期二十年という長い期間にわたり市民のみな様のご支援を得て、市長の重責を担つてまいりましたことは、私の一生にとりまして最も名誉なことでありましたが、果してこの間市民各位のご期待に添ひ得たかどうか、自ら反省することが極めて多いのであります。しかしながら私としては自分の最善を尽し市民各位の福祉の増進と市の発展というこゝに、ひたすら全精力を傾けてまいつたつもりであります。

私が初めて市長に就任いたしましたのは、昭和二十四年二月二十日でありました。このことは私の

受けつらうとして、当然全力を尽して当たらなければならぬ責務であると考えたのであります。私は当時自分が責任を持つてなすつた東京における総務の仕事を放りたて、郷里小田原にお移り立ちたいという一念に燃えて決意したのであります。幸ひにしてこの私の念願は、市民のみな様の共感とご支持を得て、市長に就任することができたのであります。爾来ついに五期二十年の長きにわたつたのであります。私は小田原がくまなく古い歴史と伝統の上に培われた独自の風格を失ふことなく、その上に近代都市としての要素を十分取り入れるよう努めてまいりました。今いろいろの建設の事業等について言ふことはあてないかもしれませんが、道路、上下水道を始め教育、文化、体育、福祉等の諸施設、更に産業の振興等あらゆる点において次々とこれをなして、ついに今日の小田原を築くことができたことは、ひとえに市民各位のご支援、ご協力のおかげであります。また歴代市議会がこれに協賛されたとこともよくあります。そして更に更にまた市議員がそれぞれの

これを一つの理想的経済圏とみなすことができたのであります。そこでこの経済圏内にある自治体と共通する問題を中心に話し合い、広域行政の実を挙げ、小田原地方の発展を図るものとしてあります。

第三には、「清潔で健康的な住みよい町づくり」であります。これは最近よく言われることであるが、小田原は古い歴史と伝統にちかかれたすぐれた風格を持つた市であり、これに産業、観光のなみでは、特に土地利用計画を重視し、今後積極的に市街化区域と市街化を抑制する区域とに分け、都市施設の整備を図り、あるいは農林漁業生産地域保存の施策を進めるとともに、これに對し、各自自治体ともこれに對した土地利用計画を再検討せねばならぬ。本市においても当地方の長期の見通しを固める必要があり、また、すでに承知のとおり神奈川県の第三次総合計画は、昭和四十年に策定されたもののその後の都市化の速度には追いつかず、策定時にくらべ若干のひずみが生じ、現在改訂の作業が進められております。このように今後の市政には長期的な見通しが必要であると同時に、その計画に従つて実施することにも種々の困難が伴ふものであります。しかし、内外の諸情勢を見きわめ社会的変動に伴ひ各地で発生してゐる公害から市民を守り、小田原の美しい自然を保持しながら手おくれにならないよう種々の対策を進めるために、また清潔で健康な住みよい町づくりをするために、改めて市政の柱となる総合計画を策定する必要があると見ます。

第四に「教育とスポーツの振興」であります。小田原は、小中学校の校舎、体育館、プールその他教育施設の整備、父兄負担の軽減を図りつつ順次重点的に行なうことはもちろんであります。特に、青少年の健全な精神と肉体を養つためのスポーツの場を整備することに努め、その一つとして酒匂川下流の河川敷を利用して運動場を新設することも酒匂川総合開発計画の具体的進展と合わせ関係者と話し合いを進め、その実現を図りたいと思ひます。

また、福祉行政の面でも、安全な子どもたちの遊び場、小公園をできるだけつくつてまいりたいと思つております。さらに、保育園を一層充実させることも子どもたちのためにも健康な成長を遂げるための一助に、児童手当制度を新たに取り入れたいと存じます。

その他、当面重要な小田原駅前混雑緩和の問題、交通対策として多古、井田付近の道路整備の促進、小田原駅西口から国道一号线に接する道路の早期着工の促進等あるいは、将来の開発の方向として注視される久野、大窪、狹間等箱根山東部丘陵地の具体的開発計画など、まだまだ取りあげればいずれにしても、これら諸施策を行なうに当たっては、市民のみな様の深いご理解とご協力が必要であり、その愛市の熱意が市政の原動力となるものであります。今回の市長就任に際し、私は、新たな決意をもつて臨むこともに所望の一端を申し上げ、あいさついたします。

特別展「小田原の箱」

と き 四月二十日まで
と ころ 小田原城天守閣中四階

鉄筋三階の新病棟が完成

設備、機械器具など拡充強化

市立病院 第3期整備計画

市立病院開業十周年を機会に着手した第三期整備計画による病棟、研究検査科等の増設工事、関係者の努力でほとんど完成し、いよいよ四月から使用できることになりました。

新しい病棟は、鉄筋コンクリート三階建てで、現在の新館病棟の西側に増築され病床四十四床がふえました。

一階は、特別室A号(一人室)が三室、特別室B号(二人室)が三室です。特別室A号には、バス洗面、トイレ、冷蔵庫、電話及び応接セットが、また特別室B号には洗面、トイレ及び応接セットがそれぞれ設備されています。

三階は整形外科、耳鼻いんこう科、眼科の病棟として二十床が新設されました。

この併行して今までの新館一階の病棟は、改築されて小児専門病棟となり、乳児病室、幼児病室、学童病室及び重症患者の病室に区分され、満十二歳未満の小児についてすべての病棟で治療と教育、しつけ等が行なわれます。

二階は、産婦人科病棟として十二新病棟

九床が新設され、そのうち一床は特別室B号の病床です。現在の産婦人科病棟は内部改築により三千五百床となり、母性保護の観点から強化されました。また、未熟児施設も保育器四床が新たに増設されました。

また、がんの治療器具シルドベッドによるセリウム治療が設けられました。これにより子宮がん、皮膚がん等の治療に効果をあげることができ、その他医療機械も一千八百円で最新式に更新されました。

小田原市福祉事務所保護課

母子家庭へ

一家の支柱を失い、生計が子どもの養育まで、いろいろ苦勞が多い母子家庭のかたがたを援助するため、保護課では母子福祉資金の貸付事務を行なっています。四月から使用できる新病棟

母子福祉資金を貸付け

母子福祉資金を貸付け

母子福祉資金を貸付け

母子福祉資金を貸付け

母子福祉資金を貸付け

母子福祉資金を貸付け

母子福祉資金を貸付け

(十万円)が支給されておられます。そのうち、五項以上の戦傷病者の妻のかたがたの請求については、本年六月三十日で時効となります。

滞納整理にご協力

下水道受益者負担金

下水道受益者負担金

下水道受益者負担金

下水道受益者負担金

下水道受益者負担金

下水道受益者負担金

下水道受益者負担金

下水道受益者負担金

下水道受益者負担金

下水道受益者負担金

下水道受益者負担金

下水道受益者負担金

本市が、交通事故による被害者を救済するため、昨年四月から実施した交通災害共済制度は、口比四一・七の割合で加入者が、近一年間の共済期間が満了となり、この制度に未加入者が、

万に備え再加入を

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

本市が、交通事故による被害者を救済するため、昨年四月から実施した交通災害共済制度は、口比四一・七の割合で加入者が、近一年間の共済期間が満了となり、この制度に未加入者が、

万に備え再加入を

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

本市が、交通事故による被害者を救済するため、昨年四月から実施した交通災害共済制度は、口比四一・七の割合で加入者が、近一年間の共済期間が満了となり、この制度に未加入者が、

万に備え再加入を

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

本市が、交通事故による被害者を救済するため、昨年四月から実施した交通災害共済制度は、口比四一・七の割合で加入者が、近一年間の共済期間が満了となり、この制度に未加入者が、

万に備え再加入を

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

本市が、交通事故による被害者を救済するため、昨年四月から実施した交通災害共済制度は、口比四一・七の割合で加入者が、近一年間の共済期間が満了となり、この制度に未加入者が、

万に備え再加入を

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

天使のうたごえ

ウィーン少年合唱団公演

と き・5月17日(土) 入場料・S席 1,800円
開演 午後2時30分 A席 1,500円
5月19日(月) B席 1,200円
開演 午後6時30分 C席 800円
(チャリティ・シヨウ) 自由席 300円
ところ・市民会館大ホール 前売開始 3月20日(木) からの定
主 催 小田原市市民会館事業協会 小田原市市民会館 小田原市市民会館 小田原市市民会館
後援 オーストリア大使館・文化庁 外務省・NETテレビ

市長に中井一郎氏

市議補選に椎野恵二氏が当選

任期満了に伴う小田原市長選挙と市議会議員小沢勝治氏の死去による小田原市議会議員補欠選挙は、二月九日に投票が行なわれ、翌十日開票の結果、次のとおり市長選挙では中井一郎氏(無所属)が、市議会議員補欠選挙では新人の椎野恵二氏(無所属)が当選しました。

今回の選挙では、一月三十日の告示と同時に小田原市明々正し

任期満了に伴う小田原市長選挙と市議会議員小沢勝治氏の死去による小田原市議会議員補欠選挙は、二月九日に投票が行なわれ、翌十日開票の結果、次のとおり市長選挙では中井一郎氏(無所属)が、市議会議員補欠選挙では新人の椎野恵二氏(無所属)が当選しました。

任期満了に伴う小田原市長選挙と市議会議員小沢勝治氏の死去による小田原市議会議員補欠選挙は、二月九日に投票が行なわれ、翌十日開票の結果、次のとおり市長選挙では中井一郎氏(無所属)が、市議会議員補欠選挙では新人の椎野恵二氏(無所属)が当選しました。

市営青果市場の建設に

対策協議会が発足

最近、諸物価の値上がりで市民の生活を圧迫しています。特に、直接台所にあたる家庭の主婦にとって、生鮮食料品の値上がりはきわめて重大な問題で、国でもこれらの流通合理化を物価対策の一環として、強力に促進しています。

これに呼応して、本市でも青果物、水産物の流通対策を講じつつありますが、幸いにして水産物については、昨年三月小田原漁港に

最近、諸物価の値上がりで市民の生活を圧迫しています。特に、直接台所にあたる家庭の主婦にとって、生鮮食料品の値上がりはきわめて重大な問題で、国でもこれらの流通合理化を物価対策の一環として、強力に促進しています。

これに呼応して、本市でも青果物、水産物の流通対策を講じつつありますが、幸いにして水産物については、昨年三月小田原漁港に

最近、諸物価の値上がりで市民の生活を圧迫しています。特に、直接台所にあたる家庭の主婦にとって、生鮮食料品の値上がりはきわめて重大な問題で、国でもこれらの流通合理化を物価対策の一環として、強力に促進しています。

本市が、交通事故による被害者を救済するため、昨年四月から実施した交通災害共済制度は、口比四一・七の割合で加入者が、近一年間の共済期間が満了となり、この制度に未加入者が、

万に備え再加入を

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

本市が、交通事故による被害者を救済するため、昨年四月から実施した交通災害共済制度は、口比四一・七の割合で加入者が、近一年間の共済期間が満了となり、この制度に未加入者が、

万に備え再加入を

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

本市が、交通事故による被害者を救済するため、昨年四月から実施した交通災害共済制度は、口比四一・七の割合で加入者が、近一年間の共済期間が満了となり、この制度に未加入者が、

万に備え再加入を

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

交通災害共済制度

任期満了に伴う小田原市長選挙と市議会議員小沢勝治氏の死去による小田原市議会議員補欠選挙は、二月九日に投票が行なわれ、翌十日開票の結果、次のとおり市長選挙では中井一郎氏(無所属)が、市議会議員補欠選挙では新人の椎野恵二氏(無所属)が当選しました。

任期満了に伴う小田原市長選挙と市議会議員小沢勝治氏の死去による小田原市議会議員補欠選挙は、二月九日に投票が行なわれ、翌十日開票の結果、次のとおり市長選挙では中井一郎氏(無所属)が、市議会議員補欠選挙では新人の椎野恵二氏(無所属)が当選しました。

任期満了に伴う小田原市長選挙と市議会議員小沢勝治氏の死去による小田原市議会議員補欠選挙は、二月九日に投票が行なわれ、翌十日開票の結果、次のとおり市長選挙では中井一郎氏(無所属)が、市議会議員補欠選挙では新人の椎野恵二氏(無所属)が当選しました。

お出かけ前に火の元を

行楽シーズンの防火心得

春の訪れとともに、これから家族そろって外出したり外泊する家庭が多くなると思います。火事になる原因は、最近各地で旅館やホテルの火事がひんぱんに発生し、大勢の死傷者を出しています。外出するときや旅館などに宿泊するときは、次のことに注意してください。

お出かけの前に
火の元を
●ガスの元栓は必ずしめる
●ガスコンロは、だれでも使ったあとは必ずしめますが、元栓を締め忘れたままにしておくと、ガスが漏れ、火災の原因になります。都市ガスでは配管の元バルブを、プロパンではボンベのコックまで完全に閉めてください。

●電気器具のコードは、元栓からはずす

●火の元栓は必ずしめる
●ガスコンロは、だれでも使ったあとは必ずしめますが、元栓を締め忘れたままにしておくと、ガスが漏れ、火災の原因になります。都市ガスでは配管の元バルブを、プロパンではボンベのコックまで完全に閉めてください。

●電気器具のコードは、元栓からはずす

ハイキングでは

山火事の防止を

●ハイキングでは、山火事の防止を
●ハイキングでは、山火事の防止を
●ハイキングでは、山火事の防止を

避難の心得

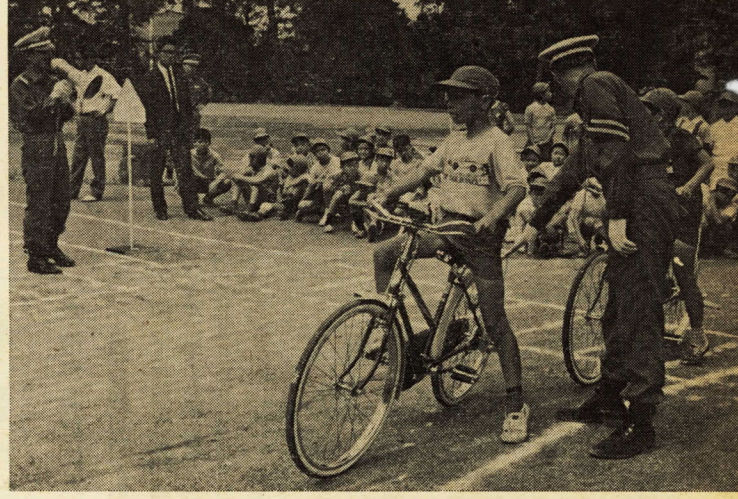
●避難の心得
●避難の心得
●避難の心得

老人クラブ会長らが参加

●老人クラブ会長らが参加
●老人クラブ会長らが参加
●老人クラブ会長らが参加

推せんに山崎さん

●推せんに山崎さん
●推せんに山崎さん
●推せんに山崎さん



推せんに山崎さんの作品「学童交通指導」



中河原梅林での野だて

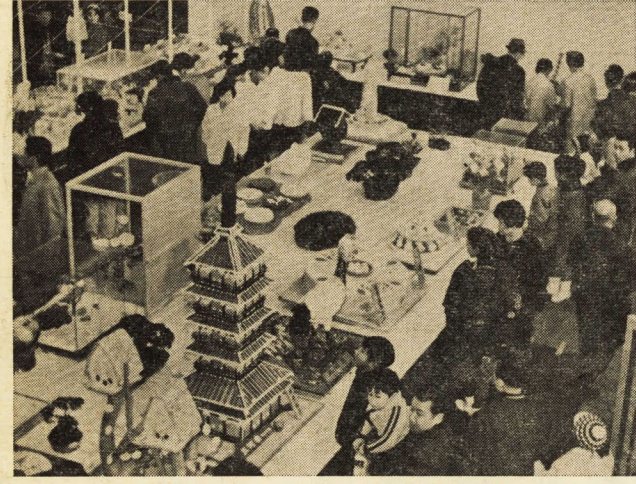
俳句会、野だてなど

にぎわった梅まつり

ひのびられ、各会場ともたいへんにぎわいました。
一月二十日から二月五日までは

恒例の小田原梅まつりは、一月三十日から盆裁陳列会を皮切りに、菓子展示会、俳句大会、箱根物産展示会など多様な行事がくり

人気を集めた菓子展
小田原梅まつり行事の一つとして二月十五日から三日間、市体育館で開かれた菓子展示会は、あ



にぎわった菓子展示会場

商社の取引など増加

箱根物産新作展示会

二月二十日から二十三日までの三日間、市民会館で箱根物産新作展示会が開かれました。展示品は、こけし人形、漆器、さし物、サラダボ、食卓台所用用品、が

火事と救急は119番
場所と目標をはっきり
お問い合わせは
23-1251 (本) 23-8752 (西) 23-4024 (北) 23-2540 (東)
切り抜いて電話のそばにはつけておきましょう

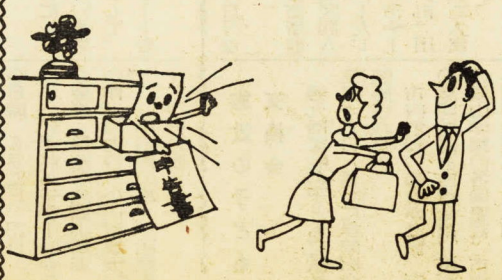
1月の地域別献血実績

1月の地域別の献血実績は次のとおりでした。今後ともみなさまのご協力をお願いいたします。

実施日	献 血 組 織	申込者	不適格者	献血者
9 日	小田原保健所	20人	6人	14人
10 日	小田原警察署	64	11	53
11 日	湯浅電池労働組合	140	7	133
19 日	第62区自治会	87	7	80
23 日	第35区 "	25	5	20
25 日	小田原保健所	23	3	20
26 日	中河原自治会	47	23	24
27 日	上曾我 "	36	8	28
28 日	曾我大沢、下大井 "	52	13	39
29 日	鬼柳春木住宅籠場住宅 "	51	6	45
30 日	第17区 "	83	11	72
31 日	第22区 "	51	9	42
計		679	109	570
4月からの累計		10,798	1,988	8,810

お忘れなく

所得税確定申告と納税
個人事業税申告
個人市県民税申告
は3月15日まで



小田原税務署
足柄下地方事務所
小田原市役所

春です!!

……ハイキングに、自然観察に、そして写生会に……

塔ノ峰 青少年の家

お問い合わせ 教育委員会社会教育課
TEL 22-8423

